

光星ナイン きょう初戦

チーム一丸高まる士気

第100回全国高校野球選手権大会に青森県代表として出場する八学光星は11日、第2試合(午前10時半試合開始予定)で西兵庫代表の明石商と対戦する。光星ナインは10日、大阪府豊中市内で初戦前最後の練習を行い、「チーム一丸で勝利する」と士気を高めた。(金澤千優希)

同日はシートノックとをしながら、ストライク練習を実施。フリーバッティングでは左右の投手を相手に、長打やバントの練習を繰り返した。順番を待つ間に素振りをしてフォームを確認するなど、熱心にバットを振っていた。

ベンチ入り3投手もそれぞれ調整。右腕中村優惟、左腕成田太一はそれぞれ30球ほどを投げ、主戦の右腕福山優希は投球

をしながら、ストライク練習には仲井宗基監督がナインを集め、ベストな状態でも、体を動かすのは心。心身のバランスを整えて初戦を迎えてほしい」とアドバースした。

開幕から1週間、2度の実戦練習を交えながら打撃中心の練習に励んできたチームについて、仲井監督は「状態は徐々に

フリー打撃、投手陣も調整



初戦を控え、集中して素振りする長南佳洋主将(手前)ら八学光星ナイン。10日、大阪府豊中市

上がってきた。暑さにも心えを感じている様子。だが順応できた」と手「チーム一丸がスローカー

。球場全体が応援してくるような、いい野球をやりたい」と話した。福山も「厳しい試合になると思うが、練習してきたことを信じて頑張りたい」と気合十分だった。

ンを応援するため、同校生も「チーム光星」の一員。徒による応援隊が10日午責任と自覚を持った行動を前、バス10台で八戸市の同じ、事故なく精いっぱい校を出発し、甲子園球場へ応援をしよう」と激励。生向かった。11日午前10時半開始予定の明石商(西兵庫)戦に向けて、同日朝に0回という記念の大会で選手が全国制覇できるような力で応援してくる」と力強く述べた。

応援隊は「ガンバレー光星ナイン」とのメッセージが掲げられたバスに乗り込み、生徒らに見送られて甲子園に向かった。

(須田山裕介)

第100回 全国高校野球選手権大会

▼第6日

第100回全国高校野球選手権大会第6日は10日、甲子園球場で1回戦3試合が行われ、初出場の奈良大付、日大三(西東京)と本更津総合(東千葉)が2回戦に進出した。奈良大付は木村が1失点投し、15年ぶり出場の羽黒(山形)を4-1で下した。5年ぶり出場の日大三は先発全員安打を記録し、春夏通じて初出場の折尾愛真(北福岡)に16-3で大勝した。3年連続出場の本更津総合は、3年ぶり出場の敦賀気比(福井)に10-1で快勝した。

生徒教員270人 勝利信じ出発

光星応援隊 甲子園へ
第100回全国高校野球選手権大会に青森県代表として出場する八学光星ナイン



甲子園に向けて出発する応援隊=10日、八戸市